

1995年1月17日午前5時46分兵庫県南部地震発生 (阪神・淡路大震災)

阪神・淡路大震災の被害状況 【総務省及び兵庫県の2006年公表資料より】

震源地 淡路島北部 北緯34度36分 東経135度02分
 震源地の深さ 16km
 各地の震度 7 (神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市、北淡町、一宮町、津名町の一部)
 6 (神戸、洲本) 5 (豊岡) 4 (姫路) など
 マグニチュード 7.3

死者 6,434人
 負傷者 43,792人 (重傷 10,683人、軽傷 33,109人)
 建物全壊 104,906棟 (186,175世帯)
 建物半壊 144,274棟 (274,182世帯)
 建物全焼 7,036棟
 建物半焼 96棟

神戸市の被害状況 【神戸市 2006年公表資料より】

①人的被害
 死者4,571人、負傷者14,678人
 避難所 599箇所、236,899人(ピーク時)

②建物の被害
 全壊67,421棟 半壊55,145棟
 全焼6,965棟 半焼80棟 部分焼270棟
 のべ焼損面積 819,108㎡

③交通ネットワークの寸断
 阪神高速道路3号神戸線、同5号湾岸線等の倒壊
 鉄道の寸断、海上都市へのアクセスの寸断

④ライフラインの被害状況

電気 → 市内全域停止
 電話 → 約25%停止
 水道 → 市内ほぼ全域停止
 ガス → 約80%停止
 下水道 → 管渠ポンプ場破損、
 処理場の機能低下及び機能停止
 クリーンセンター → 全クリーンセンターの運転停止

⑤ライフラインの復旧【応急復旧】 1995年

電気 1/23 電話 1/31 ガス 4/11
 水道 4/17 下水道 5/31
 クリーンセンター 2/20



凡例

震災復興土地区画整理事業地区	———	全壊又は大破 【使用不可能】	■
震災復興市街地再開発事業地区	- - - -	中程度の損傷 【大修理で使用が可能】	■
神戸市震災復興緊急整備条例		軽微な損傷 【小修理で使用が可能】	■
重点復興地域	———	外観上の被害なし	■
震災復興促進区域	- - - -	火災による被害あり	■

(都市計画学会・建築学会合同調査 1995年2月)

